

製品名: ACC1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83795**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.49mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW: 266,277 kDa ; Observed MW: 265 kDa

抗原情報

遺伝子名	ACC1
別名	ACAC; ACACA; ACACB; ACC; ACC-alpha; ACC1; ACC2; ACCA; ACCB; Acetyl-CoA carboxylase 1; Biotin carboxylase;;Acetyl CoA carboxylase
遺伝子 ID	
SwissProt ID	O00763
免疫原	ヒトアセチル CoA カルボキシラーゼ由来の合成ペプチド

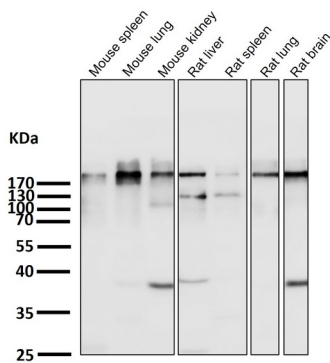
背景

ACC1は、多機能酵素系であるアセチル CoA カルボキシラーゼ (ACC) のサブユニットです。脂肪酸合成における律速段階である、アセチル CoA からマロニル CoA へのカルボキシル化を触媒します。アセチル CoA カルボキシラーゼ (ACC) は、脂肪酸合成経路の極めて重要な段階を触媒します。265 kDa の ACC α (ACC1) は肝臓、脂肪細胞、乳腺に見られる主要なアイソフォームであり、280 kDa の ACC β (ACC2) は骨格筋と心臓に見られる主要なアイソフォームです。

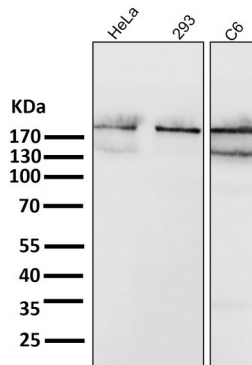
研究分野

-

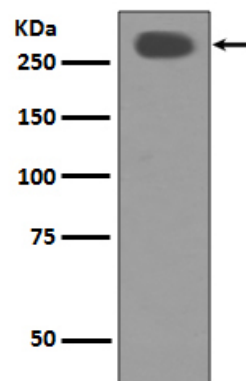
画像データ



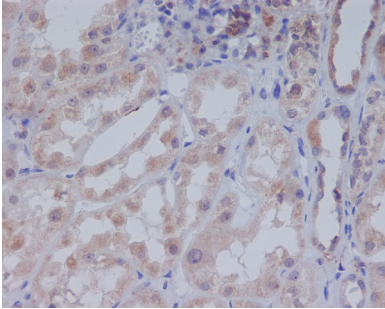
すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



A431 細胞溶解物中のアセチル CoA カルボキシラーゼ発現のウェスタン プロット分析。



アセチル CoA カルボキシラーゼ抗体を使用した、パラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。